



組合ホームページQRコード

ウイシング

発行所
いわきウイング建設組合
〒970-8026いわき市平字三倉36-2
TEL (0246) 23-8807
FAX (0246) 23-8859
E-mail iwaki@kensetufukushima.gr.jp



謹
賀
新
年

あけましておめでとうございます。新年を迎え一言ご挨拶申し上げます。

組合員とご家族の皆様方には、日頃より組合事業・活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和7年におきましては、全建総連福島第8次組織拡大5カ年計画に基づき、組合員の皆様のご協力を得ながら活動してきました。

特に、組織対策部では未加入事業所4社へ直接訪問を展開し、組合のメリットを説明してきました。

全ての事業所で外国人労働者を採用しており、組合を通じJACに提出する全建総連の証明書を取得することで、JACの年会費を節約できることに関心を持たれていました。

また、FMいわきのラジオCMや組織拡大

推進委員の活動として、組合員訪問行動を実施し組合の宣伝・組合員とのつながりを強化できました。

今後も組合員のための組合であり続けられるよう、役職員と共により一層精進してまいります。

さて近年は自然災害が多発しており、令和7年として、岩手県大船渡市での山林火災や、青森県沖での大地震など全国各地でも豪雨災害などがありました。

組合としても、応急木造仮設住宅やボランティア活動に取り組む場合には、組合員の皆様にもご協力をご依頼しますので、その際は、ご尽力をよろしくお願ひします。

中建国保関連におきましては、被保険者証の廃止に伴い、多くの組合員の皆様よりご連絡やご相談が寄せられ

また、協会けんぽ等の健康保険証の有効期限が令和7年12月1日までということで、中建国保も使えなくなると誤解をした組合員も一定数おられました。

メディアの情報に惑わされることなく、中建国保や組合からのお知らせなどを確認し、誤った行動をとらないようご注意ください。

毎年ご協力いただいている各種の署名活動や国保組合の安定運営に必要な国庫補助金の現行水準を確保するための要請行動」に、組合員とご家族の皆様のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

最後になりますが、組合員・ご家族様のご繁栄とご健康を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

分（1月～12月）の申告までは適用対象範囲となります」との説明がありました。

「2割特例」後に簡易課税制度を選択する場合は、令和9年12月31日までに「消費税簡易課税制度選択届出書」を提出すれば、令和9年分の申告から簡易課税制度を適用できる経過措置が設けられていますので簡易課税制度を選択する場合は忘れないで届出書を税務署へ提出してください。

所得税の基礎控除額の見直しがあり、合計所得金額に応じて基礎控除額が改正されたとの説明がありました。

合計所得金額が132万円以下であれば、基礎控除額が95万円となります。基礎控除額の引き上げにより年収160万円までは「亟得税」がかからなくなっていますが、「住民税」

と「社会保険加入」は該当になります。

また生計を一にする19歳以上23歳未満の特定親族の特別控除が創設されたとのことです。

収入が123万円を超えるも特定親族特別控除の対象になるのでお子様の収入を確認してみてください。

所得税の基礎控除額の見直しにより、令和8年分以後の「源泉徴収得税額表」が改正されました。令和8年1月より給料支払いの際、差し引く源泉所得税額にはご注意ください。

説明の最後に、税務署が建設業の売上計上でもつとも目を付けるのは「期ズレ」とのことでした。工事が完成・引き渡しされたのにもかかわらず、売上を翌年に計上してしまうと利益操作とみなされる可能性があると注意喚起がありました。

改正・留意点を学習 「期ズレ」に注意

翔太常任執行委員を講師に迎え、12月14日に全建総連福島の内海いわき新舞子ハイツで「税金学習会」を開催しました。

① 基本控除の見直し	
イ 次のとおり、合計所得金額に応じて、基礎控除額が改正されました。	
【基礎控除額 (改訂された範囲)	
合計所得金額 (収入等に係る合計の収入額 ^(注1))	基礎控除額
132 万円以下 (289 万 3,999 円以下)	改正後 ^(注2) 令和7・8年分 ^(注3) 95 万円 ^(注4)
132 万円超 (289 万 4,000 円超)	改正前
236 万円以下 (475 万 7,999 円以下)	88 万円 ^(注2)
236 万円超 (475 万 8,000 円超)	68 万円 ^(注2)
489 万円以下 (955 万 5,564 円以下)	63 万円 ^(注2)
489 万円超 (955 万 5,565 円超)	58 万円

また、令和7年分の公的年金(被扶養介助金年金の算定)に基づいて「年金を貯めよう制度」による源泉徴収税金においては、令和7年12月の支払いの際に、改正後の「一定の基礎控除額」に基づいて1年間の税額を計算し、改正前の一定期間の基礎控除額に基づいて計算した源泉徴収税額との精算を行います。
② 納付所得控除の範囲
イ 納付所得控除について、55万円の基礎控除額が65万円に引き上げられました。
【納付所得控除額 (改正された範囲)

二年越しの集大成

笑顔と感謝の声

いわきワイン建設組合の住宅デーに伴い、常磐分会は10月25日に「さかえ保育園」で園内廊下の壁紙張替え作業を行いました。

令和5年度より、3年連続で開催した修繕作業も、さかえ保育園での活動は今年で最後となりました。

今回は、先生たちより「普段ではできない壁紙への落書きを、子供たちにさせてあげられないか」との要望があり、事前に絵を描いてもらいました。

壁紙には園児たちの思い思いの絵が描かれたり、壁紙を剥がす作業も園児たちに手伝つてもらいました。

まず初めに、天井部

分に関しては職人の手

で壁紙を剥がし、園児

たちは組合の活動者

と一緒に落書きをした

部分を剥がしてもらう

ことにしました。

最初はうまく剥がす

ことができなかつた子

供たちでしたが、上達

が早く、石膏ボード下

地のところではキレイ

に剥がせていました。

「これ、私が描いたの」「見てみて、キレイに剥がせた」など笑顔で話してくれました。

自分で書いた所は、

キレイに剥がして、お父さん、お母さんに見せたら」と話すと、率先して一生懸命に剥がしていました。

壁紙をひと通り剥がし終えると、園児たち

より手作りの感謝状を3通もいただきました。

園児が疲れ果て昼寝

し、30年以上、住宅デー

に携わってきましたが、

今回の作業は一番思

い出深く楽しいひと時となりました。

（教宣部長 猪狩成人）



子供たちと協力して作業に取り組み中

子供たちの傑作品

やはり職人 家族の笑顔を浮かべ

福島「浜ブ

ロック協議

会研修会」

が、11月16

日～17日

にかけて開催

されました。

浜ブロック協議会は、

いわき・相馬・原町の

3組合からなり、それ

ぞの組合の近況や組

織拡大について話し合

いをしました。

また宮城県大崎市の

旧有備館・庭園、山形

県尾花沢市の大正ろま

ん館や米沢市の上杉城

址苑などで歴史的な文

化や建築物を見学しま

した。

や土地ごとに違う建築

訪れた先々で、時代

（書記局 砂押京子）



キレイな紅葉と風情ある銀山温泉を見学



子供たちと協力して作業に取り組み中

内郷分会は、10月12日に組織拡大行動を実施しました。

今回の活動内容は、内郷分会に所属する組合員の自宅を訪問し、

関係の調子を確認し対話をしてくるというも

現在の身の回りや仕事

落込みによる仕事不

満や、家族の喜ぶ姿を想像

しながら買い物をする

参加者の姿は普段目に

しているいつも通りの

「顔つき」に変わつて

おり、私にとつても思

わず笑みがこぼれる瞬間でした。

いわき・相馬・原町の3組合からなり、それぞの組合の近況や組織拡大について話し合いました。

浜ブロック協議会は、いわき・相馬・原町の3組合からなり、それぞの組合の近況や組織拡大について話し合いました。

内郷分会は、10月12日に組織拡大行動を実施しました。

今回の活動内容は、内郷分会に所属する組合員の自宅を訪問し、

関係の調子を確認し対話をしてくるというも

現在の身の回りや仕事

落込みによる仕事不

満や、家族の喜ぶ姿を想像

しながら買い物をする

参加者の姿は普段目に

しているいつも通りの

「顔つき」に変わつて

おり、私にとつても思

わず笑みがこぼれる瞬間でした。

（書記局 砂押京子）

内郷分会は、10月12日に組織拡大行動を実施しました。

今回の活動内容は、内郷分会に所属する組合員の自宅を訪問し、

関係の調子を確認し対話をしてくるというも

現在の身の回りや仕事

落込みによる仕事不

満や、家族の喜ぶ姿を想像

しながら買い物をする

参加者の姿は普段目に

しているいつも通りの

「顔つき」に変わつて

おり、私にとつても思

わず笑みがこぼれる瞬間でした。

（内郷分会 新井卓弥）

内郷分会は、10月12日に組織拡大行動を実施しました。

今回の活動内容は、内郷分会に所属する組合員の自宅を訪問し、

関係の調子を確認し対話をしてくるというも

現在の身の回りや仕事

落込みによる仕事不

満や、家族の喜ぶ姿を想像

しながら買い物をする

参加者の姿は普段目に

しているいつも通りの

「顔つき」に変わつて

おり、私にとつても思

わず笑みがこぼれる瞬間でした。

（内郷分会 新井卓弥）

内郷分会は、10月12日に組織拡大行動を実施しました。

今回の活動内容は、内郷分会に所属する組合員の自宅を訪問し、

関係の調子を確認し対話をしてくるというも

現在の身の回りや仕事

落込みによる仕事不

満や、家族の喜ぶ姿を想像

しながら買い物をする

参加者の姿は普段目に

しているいつも通りの

「顔つき」に変わつて

おり、私にとつても思

わず笑みがこぼれる瞬間でした。

（内郷分会 新井卓弥）



（内郷分会 新井卓弥）